



第71回国民体育大会岩手国体 山口県選手団のみなさんへ

岩手国体県選手団の団長として、また、県競技力向上対策委員長として、激励を申し上げます。

まずは、山口県の代表として「希望郷（きぼうきょう）いわて国体」に出場されます選手・監督の皆さんに心からお祝いを申し上げます。ご出場、誠におめでとうございます。

いよいよ国体の開催が近づいてきました。

先に開催された中国ブロック大会では、バドミントンの全種別出場権の獲得や、サッカーの少年男子や軟式野球などがブロック突破を果たし、23競技52種目が出場権を獲得し、今国体には、総勢429人の選手団で臨むこととなります。

これまで、県競技力向上対策委員会では、国体は勿論のこと、この夏開催された中国高校総体、平成30年の全国中学校体育大会、そして、平成32年に開催される東京オリンピックを視野に入れて、「全国で勝ち抜く」ためのチャレンジ強化の取組を進めてきました。

こうした取組の結果、中国地方を舞台に開催された全国高校総体では、ハンドボールとテニスで選抜大会との2冠を達成したほか、柔道やフェンシングなどの個人種目の優勝など、大きな成果を上げました。

また、リオデジャネイロオリンピックには、柔道の犬野選手の金メダルをはじめとして、山口県ゆかりの5人の選手がメダルを獲得するという快挙を成し遂げ、多くの県民に大きな感動と勇気を与えてくれました。

山口県には、今、素晴らしい流れが来ていると思います。どうか「チームやまぐち」のみなさんは、この流れに乗って、岩手の地で躍動し、総合成績10位台の達成に向けて頑張ってくださいと思います。

国体は一人ひとりの力の結集が、全体の目標達成につながる大会です。

選手・監督の皆様には、山口県代表としての誇りと自覚を持ち、厳しい練習で培われた力を存分に発揮され、必ず得点を勝ち取っていただきますようお願いいたします。

多くの県民の皆さんが応援しています。

「チームやまぐち」一丸となって頑張りましょう！

皆さんの健闘を心からお祈りしています。

平成28年9月

第71回国民体育大会 岩手国体
山口県選手団 団長

村岡嗣政